



## 学校感染症関連

### 健康管理についてお願い

生徒の安全と健康を守り、インフルエンザ(新型・季節性に関係なく)の感染拡大を最小限に抑えるため、以下につきまして、ご理解ご協力をよろしく願いいたします。

### ○ご家庭での健康観察等について

1. 健康観察:引き続き、次のような症状の有無を毎朝ご確認ください。

- 高熱が出ている(38℃以上)
- 倦怠感(全身のだるさ)がある
- 咳をしている・のどの痛みがある
- くしゃみ・鼻みず・鼻づまりがある
- 関節痛・筋肉痛がある

2. 早期受診:熱があり、その他にも当てはまる症状がある場合は、インフルエンザの感染が疑われます。生徒本人は登校せずに、最寄りの医療機関等に連絡の上、受診し、結果を学校(担任)に連絡してください。

3. 出席停止:インフルエンザと診断されましたら、治癒するまで(原則7日間)出席停止となります。自宅療養中も病状に注意して健康観察を行ってください。

医師から感染のおそれがなくなり、登校許可が出されましたら、登校してください。医師の証明書(意見書)を学校に提出してください。

### ○欠席連絡について

インフルエンザ感染の早期把握のため、やむをえず欠席・遅刻する場合は、必ず学校(担任)まで理由を連絡してください。

### ○感染防止の徹底について

流行時には、不要不急の外出を避け、咳エチケット[\*]や手洗い・うがいの励行をするなど、ご家庭でもインフルエンザの予防に努めるようにしてください。

### \*[咳エチケット]

咳やくしゃみが出るときに人にうつさないためのエチケット。咳やくしゃみの際は、ティッシュなどで口と鼻をおおい、他の人から顔をそむけ、できる限り1~2メートル以上離れる。汚れたティッシュはすぐにごみ箱に捨てる。手はすぐに洗う。咳をしているときはマスクを着用する。